

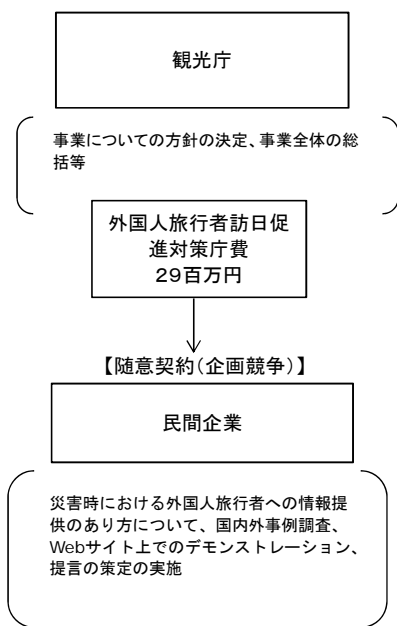
平成25年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	災害時における訪日外国人旅行者に向けた情報提供のあり方に関する調査事業		担当部局庁	観光庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H24		担当課室	参事官(外客受入担当)		参事官 高橋一郎		
会計区分	東日本大震災復興特別会計		政策・施策名	6 国際競争力、観光交流、広域・地域間連携等の確保・強化 20 観光立国を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	観光立国推進基本法第17条		関係する計画、通知等	観光立国推進基本計画 新成長戦略				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	自然災害時において訪日旅行者が情報難民となるリスクを低減するため、情報提供体制を整え日本滞在中における安全・安心を提供することで、今後の訪日旅行需要の維持・拡大を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東日本大震災等の緊急時においては、正確な情報を迅速に提供することが重要であるが、訪日外国人旅行者に対しては、言語面での障壁やアクセス可能なメディアに制約があるため、正確な情報の提供が難しくなっている。このため、自然災害等緊急時において、訪日外国人を対象に正確な情報を迅速に提供するための情報提供のあり方について調査検討を行う。特に、災害が発生した直後において、災害発生場所にいる訪日外国人旅行者に対する情報提供等の初動対応に関して、自治体や観光施設における対応を行うための環境整備が必要。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算			30	-	-	
		繰越し等				-	-	
		計			30	-	-	
	執行額			29	-	-		
	執行率(%)			97	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (28年)
	訪日外国人旅行者数		成果実績	万人	861.1	621.9	836.8	1800
			達成度	%	86.1	62.2	83.7	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	本施策は、国内外事例調査やウェブ上でのデモンストレーション等を実施し、その結果をワーキング・グループで議論した後、ガイドラインを策定するものであり、定量的なアウトプットを設定することは困難。		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-	- (-)
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	-	-					
	委員等旅費	-	-					
	外国人旅行者訪日促進対策庁費	-	-					
	計	-	-					

事業所管部局による点検						
	項目	評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	災害時における訪日外国人旅行者に向けた情報提供体制を構築することで、安心安全な訪日旅行環境を整備し、訪日旅行の更なる促進を図る必要がある。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○				
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	本省において適正に企画競争を実施している。			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-				
	単位当たりコストの水準は妥当か。	-				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○				
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	本事業の成果を反映した災害時情報提供ポータルサイト「Safety tips for travelers」を、日本政府観光局(JNTO)のグローバルサイト上に設置し、世界に広く発信するとともに、各国大使館等を通じて旅行者に対する周知を行い、外国人旅行者の災害時の安全安心に寄与している。			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○				
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	なし			
	事業番号	類似事業名			所管府省・部局名	
点検結果	自然災害の多い日本において、外国人旅行者が安心して観光を楽しむ環境をPRすることにより、観光立国実現に向けて訪日外国人旅行者の増加を図るため、災害時においても訪日外国人旅行者へ必要な情報を迅速に提供する体制を構築するべく、本施策を実施した。平成25年度は、訪日外国人旅行者の受入環境整備事業において引き続き実施することとなっている。					
外部有識者の所見						
本事業における成果目標及び成果実績(アウトカム)の成果指標は、訪日外国人旅行者数ではなく、本事業がなければ訪日しなかったが、本事業による情報提供体制の確立によって訪日するようになった旅行者数のはずである。そもそも本事業の前提として現状、つまり情報供給体制が欠如しており、その結果どれだけの訪日旅行者を失っているのか、を評価する必要があるのではないかと。						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	調査結果を踏まえ、実際の運用に向け整備を進めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
-	事業は平成24年度に終了しているが、行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、訪日外国人に対する情報提供を継続して実施。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年		平成23年		平成24年	1050

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何をやっているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
外国人旅行者訪日促進対策費	調査事業費	29			
計		29	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)三菱総合研究所	災害時における外国人旅行者への情報提供のあり方について、国内外事例調査、Webサイト上でのデモンストレーション、提言の策定の実施	29	随意契約 (企画競争)	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					